

奈良県教育委員会が実施する教員免許状更新講習について（説明用資料）

更新時期の全教員を対象とした研修講座

喫緊の課題に対応できる力を身に付け、教員として必要な資質・能力が保持されるよう、自己啓発支援研修として実施する（「中堅教諭等資質向上研修」として認定することもできる）。

奈良県の教育課題に対応した実践的な講座

奈良県の学校現場において、指導上、困難度の高い課題に即対応できるような具体的で実践的な講座を実施する。

選択領域講習として実施（小12時間、中・高・特各6時間履修可能）

校種	内容	対象人数
小学校	プログラミング教育・ICT活用	800
	小学校英語・外国語活動	350
	道徳教育	350
中学校	道徳教育	130
	ICT活用	130
	教育相談	130
高等学校	ICT活用	100
	教育相談	100
特別支援学校	ICT活用	110
	教育相談	110

- ◆どの講座も40人程度を定員として複数回実施する。
- ◆小学校の内容については、3つのうち2つを選択して受講できるが、「プログラミング教育・ICT活用」を必ず含むこと。
- ◆小学校「プログラミング教育・ICT活用」、「小学校英語・外国語活動」については単独で実施する。
- ◆小学校と中学校の「道徳教育」は合同開催とする。
- ◆中学校、高等学校、特別支援学校の「ICT活用」については合同開催とする。
- ◆中学校、高等学校、特別支援学校の「教育相談」については、それぞれ単独で実施する。

奈良県

- ・自己啓発支援研修として実施する。講習料は無料として、旅費は自己負担とする。また、職務専念義務の免除扱いとして受講可能とする。
- ・中堅教諭等資質向上研修として認定可能とする。

奈良市・大和高田市

- ・奈良市、大和高田市は免許状更新講習を実施しないことから、県の講習を受講できることとする。
- ・奈良市の中堅教諭等資質向上研修として認定可能とする。

※ 養護教諭、栄養教諭については、小学校「小学校英語・外国語活動」を除いて、各校種の講座を受講できる。